



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月8日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4095 URL https://www.parker.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 里見 多一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大塚 道春 (TEL) 03-3278-4333  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	55,903	△3.5	5,908	△25.4	8,342	△12.0	5,214	△8.8
2022年3月期第2四半期	57,938	30.7	7,916	167.1	9,474	113.0	5,718	94.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 13,078百万円(30.4%) 2022年3月期第2四半期 10,026百万円(159.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	44.85	—
2022年3月期第2四半期	48.62	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	234,057	195,817	70.7	1,429.37
2022年3月期	228,982	187,673	70.0	1,366.47

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 165,382百万円 2022年3月期 160,293百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	13.00	—	27.00	40.00
2023年3月期	—	20.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	0.2	13,500	1.0	17,000	△0.0	10,000	10.5	86.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	132,604,524株	2022年3月期	132,604,524株
2023年3月期2Q	16,901,400株	2022年3月期	15,299,826株
2023年3月期2Q	116,253,812株	2022年3月期2Q	117,622,590株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であるとする一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	11
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国を除く多くの国で行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進んだことにより緩やかな回復基調で推移しましたが、資源・エネルギー価格の高騰や高インフレの長期化、ゼロコロナ政策に伴う中国経済の減速など懸念材料も多く、依然として先行きは不透明な状況となっております。わが国経済におきましても、社会経済活動の正常化が進み、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られましたが、原材料価格の上昇や部品供給制約の影響により、企業収益や生産において一部で弱さがみられるなど、景気の先行きが見通しにくい状況が続いております。

当社グループの主要な供給先であります自動車業界では、アジアや北米では生産台数の回復傾向が見られましたが、依然として部品供給不足による生産調整の影響は続いており、国内の生産台数は前年並みの水準となりました。もう一つの柱であります鉄鋼業界においては、自動車の減産による鋼材需要の低下や中国の粗鋼減産政策の影響により、国内および世界の粗鋼生産量は前年を下回る水準で推移しました。

このような状況のなか、当社グループでは、今年度より第4次中期経営計画をスタートさせました。2028年の創業100周年に向けて、新たな成長を実現するための重要な期間と位置づけ、全事業セグメントにおいて、既存事業の深耕、新規分野の開拓、グローバル事業の拡大に加えて、環境問題などの社会課題解決に積極的に取り組むなど、長期的な視点で企業価値の向上に取り組んでおります。また、お客様から信頼をいただける製品・サービスを提供するために、グループ全体の品質管理と品質保証の強化にも努めております。

この結果、当第2四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
<b>当第2四半期累計期間 (2023年3月期)</b>	<b>55,903</b>	<b>5,908</b>	<b>8,342</b>	<b>5,214</b>
前第2四半期累計期間 (2022年3月期)	57,938	7,916	9,474	5,718
増減金額	△2,034	△2,007	△1,132	△504
増減率	△3.5%	△25.4%	△12.0%	△8.8%

**売上高**は559億3百万円（前年同期比3.5%減）となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同期に比べ薬品事業が10.0%の増収、装置事業が39.4%、加工事業が1.1%の減収、その他が9.2%の増収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が6.1%、アジアが2.1%の減収、欧米が10.0%の増収で推移しております。

**営業利益**は59億8百万円（前年同期比25.4%減）、**経常利益**は83億42百万円（前年同期比12.0%減）、**親会社株主に帰属する四半期純利益**は52億14百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

## 【為替の影響額】

海外業績の換算による損益計算書に与える影響額は、売上高で23億7百万円程度の増収、営業利益で1億79百万円程度の増益となっております。

## 【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益)			
	前第2四半期累計	当第2四半期累計	増減額	増減率	前第2四半期累計	当第2四半期累計	増減額	増減率
薬品事業	23,268	<b>25,586</b>	2,317	10.0%	4,384	<b>3,687</b>	△697	△15.9%
装置事業	10,722	<b>6,498</b>	△4,224	△39.4%	326	<b>△276</b>	△603	△184.5%
加工事業	22,586	<b>22,333</b>	△253	△1.1%	3,784	<b>3,014</b>	△769	△20.3%
その他	1,359	<b>1,485</b>	125	9.2%	37	<b>65</b>	27	74.3%
調整額(消去)	—	—	—	—	△617	<b>△583</b>	34	5.6%
連結損益計算書計上額	57,938	<b>55,903</b>	△2,034	△3.5%	7,916	<b>5,908</b>	△2,007	△25.4%

## ①薬品事業

売上高は255億86百万円(前年同期比10.0%増)となり、**営業利益**は36億87百万円(前年同期比15.9%減)となりました。当事業部門は、あらゆる産業分野における素材の洗浄、防錆、塗装下地、潤滑、意匠などを目的として表面処理剤の製造・販売と、これにともなう最新のノウハウ、技術サポートを提供しております。国内では前期後半から続く主要顧客の減産等の影響により金属表面処理剤の販売は伸び悩みましたが、インド、インドネシアなどアジア地域での販売回復が寄与し、薬品事業全体では売上高は増収となりました。一方で原材料価格の高騰や国内販売数量の減少により収益性は低下し、営業利益は減益となりました。

## ②装置事業

売上高は64億98百万円(前年同期比39.4%減)となり、**営業損失**は2億76百万円(前年同期は3億26百万円の営業利益)となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備、塗装設備及び粉体塗装設備などを製造・販売しております。前年同期は国内外で大型設備案件の施工が進捗し業績に寄与しましたが、今期はその効果が減少したことに加え、鋼材価格の高騰や中国ロックダウンに伴う工期の後ろ倒しなどの要因もあり、収益面では大幅な減収となり、利益面では営業利益から営業損失へと転換しました。

## ③加工事業

売上高は223億33百万円(前年同期比1.1%減)となり、**営業利益**は30億14百万円(前年同期比20.3%減)となりました。当事業部門は、金属の強度や耐久性を高める「熱処理加工」、潤滑性・高密着性などの機能性を付与する「防錆加工」、素材表面に薄膜金属を被膜することで高耐食性、耐摩耗性などを付与できる「めっき処理」などの表面処理の加工サービスを提供しております。インド・ベトナムなどアジア地域では比較的堅調に推移したものの、国内では主要取引先である自動車部品メーカーの生産低調に伴い販売が伸び悩んだことに加えて光熱費の上昇により収益性が低下し、加工事業全体では減収減益となりました。

## ④その他

売上高は14億85百万円(前年同期比9.2%増)となり、**営業利益**は65百万円(前年同期比74.3%増)となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを営んでおります。主にビルメンテナンス事業の販売が順調に推移したため増収増益となりました。また、ライフサイエンス事業として、血液や生体組織の付着を低減した電気メス部品「CHIDORI」などの製造販売を通じて、医療機器分野への参入も進めております。

## 【投資情報】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
減価償却費	2,932	<b>2,907</b>
設備投資額	2,461	<b>3,025</b>
研究開発費	1,023	<b>951</b>
有利子負債	1,437	<b>1,579</b>

## (2) 財政状態に関する説明

**資産合計**は、前連結会計年度末と比較し50億74百万円増加し2,340億57百万円となりました。流動資産は35億84百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が10億33百万円、棚卸資産が16億4百万円それぞれ増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が1億62百万円減少いたしました。固定資産は14億90百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産が30億32百万円増加した一方で、投資その他の資産が18億56百万円減少いたしました。

**負債合計**は、前連結会計年度末と比較し30億69百万円減少し382億39百万円となりました。流動負債は19億60百万円、固定負債は11億9百万円それぞれ減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金が11億91百万円減少いたしました。

**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し81億44百万円増加し1,958億17百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が64億81百万円、非支配株主持分が30億55百万円それぞれ増加した一方で、その他有価証券評価差額金が19億22百万円減少いたしました。

以上の結果、自己資本比率は70.7%と前連結会計年度末と比較し0.7ポイント増加するとともに、1株当たり純資産は1,429円37銭と62円90銭増加いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、原材料・エネルギー高の影響による収益性の低下や装置事業における工期の後ろ倒し等による売上高の減少など、直近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)業績予想を下記のとおり修正しております。

## 2023年3月期通期連結業績予想の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	120,000	15,000	18,000	10,000	86.43
今回発表予想(B)	118,000	13,500	17,000	10,000	86.43
増減額(B-A)	△2,000	△1,500	△1,000	0	—
増減率(%)	△1.7%	△10.0%	△5.6%	0	—
(参考)前期実績 (2022年3月期)	117,752	13,370	17,003	9,046	76.93

(通期予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。なお、この業績予想は直近までの平均レートを参考に作成しております。)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	75,459	76,492
受取手形、売掛金及び契約資産	39,027	38,864
有価証券	361	414
商品及び製品	3,304	3,823
仕掛品	479	620
原材料及び貯蔵品	6,263	7,208
その他	2,947	4,273
貸倒引当金	△1,583	△1,854
流動資産合計	126,258	129,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,642	23,572
機械装置及び運搬具（純額）	15,164	15,854
土地	16,485	16,711
建設仮勘定	2,181	3,264
その他（純額）	1,548	1,652
有形固定資産合計	58,022	61,055
無形固定資産	2,488	2,803
投資その他の資産		
投資有価証券	29,305	26,184
退職給付に係る資産	56	53
繰延税金資産	1,741	1,779
その他	11,237	12,467
貸倒引当金	△127	△128
投資その他の資産合計	42,212	40,356
固定資産合計	102,724	104,214
資産合計	228,982	234,057

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,200	16,009
1年内返済予定の長期借入金	565	607
未払法人税等	2,432	2,443
賞与引当金	2,416	2,249
役員賞与引当金	70	29
その他	8,913	8,300
流動負債合計	31,599	29,639
固定負債		
長期借入金	745	626
退職給付に係る負債	4,124	4,082
役員退職慰労引当金	246	257
繰延税金負債	3,043	2,221
その他	1,549	1,412
固定負債合計	9,709	8,600
負債合計	41,309	38,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,438	4,457
利益剰余金	150,543	152,586
自己株式	△11,805	△13,261
株主資本合計	147,736	148,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,750	6,827
繰延ヘッジ損益	3	1
為替換算調整勘定	2,429	8,911
退職給付に係る調整累計額	1,373	1,299
その他の包括利益累計額合計	12,557	17,039
非支配株主持分	27,379	30,435
純資産合計	187,673	195,817
負債純資産合計	228,982	234,057



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	57,938	55,903
売上原価	37,581	37,403
売上総利益	20,356	18,499
販売費及び一般管理費	12,440	12,591
営業利益	7,916	5,908
営業外収益		
受取利息	133	148
受取配当金	258	319
受取賃貸料	402	397
持分法による投資利益	339	243
為替差益	262	1,203
その他	446	473
営業外収益合計	1,842	2,786
営業外費用		
支払利息	18	13
賃貸費用	180	168
その他	85	170
営業外費用合計	283	352
経常利益	9,474	8,342
特別利益		
固定資産売却益	6	327
投資有価証券売却益	0	88
その他	—	3
特別利益合計	6	419
特別損失		
固定資産除売却損	41	137
減損損失	0	—
その他	0	0
特別損失合計	42	137
税金等調整前四半期純利益	9,438	8,624
法人税等	2,415	2,303
四半期純利益	7,023	6,320
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,304	1,106
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,718	5,214

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	7,023	6,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	364	△1,988
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	2,206	7,920
退職給付に係る調整額	△19	△75
持分法適用会社に対する持分相当額	450	901
その他の包括利益合計	3,002	6,758
四半期包括利益	10,026	13,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,293	9,700
非支配株主に係る四半期包括利益	1,732	3,377

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(ASU第2016-02号「リース」の適用)

米国会計基準を適用する米国の連結子会社において、ASU第2016-02号「リース」を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これにより、リースの借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することが求められており、適用にあたっては経過的な取扱いに従って、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しています。なお、会計方針の変更が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## (セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	23,268	10,722	22,586	56,578	1,359	57,938	—	57,938
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	675	277	16	969	65	1,035	△1,035	—
計	23,943	10,999	22,603	57,547	1,425	58,973	△1,035	57,938
セグメント利益又は 損失(△)	4,384	326	3,784	8,496	37	8,533	△617	7,916

- (注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを  
含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△617百万円には、セグメント間取引消去204百万円、各報告セグ  
メントに配分していない全社費用△821百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメント  
に帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	25,586	6,498	22,333	54,418	1,485	55,903	—	55,903
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	722	162	16	901	53	955	△955	—
計	26,308	6,660	22,350	55,319	1,538	56,858	△955	55,903
セグメント利益又は 損失(△)	3,687	△276	3,014	6,426	65	6,491	△583	5,908

- (注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを  
含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△583百万円には、セグメント間取引消去206百万円、各報告セグ  
メントに配分していない全社費用△789百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメント  
に帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 四半期毎の業績の推移(連結)

2023年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2022年4月～6月	第2四半期 2022年7月～9月	第3四半期 2022年10月～12月	第4四半期 2023年1月～3月	通算 2022年4月～2023年3月
売上高	27,255	28,647			55,903
売上総利益	9,171	9,328			18,499
営業利益	2,856	3,051			5,908
経常利益	4,156	4,186			8,342
税金等調整前当期純利益	4,266	4,357			8,624
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,493	2,720			5,214
総資産	226,524	234,057			—
純資産	189,032	195,817			—

2022年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2021年4月～6月	第2四半期 2021年7月～9月	第3四半期 2021年10月～12月	第4四半期 2022年1月～3月	通算 2021年4月～2022年3月
売上高	28,255	29,682	30,432	29,381	117,752
売上総利益	10,309	10,046	9,511	8,550	38,418
営業利益	4,141	3,774	3,158	2,295	13,370
経常利益	4,932	4,542	3,831	3,696	17,003
税金等調整前当期純利益	4,928	4,510	2,651	3,754	15,845
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,017	2,701	1,124	2,203	9,046
総資産	221,987	226,766	225,349	228,982	—
純資産	180,439	184,872	184,088	187,673	—

2021年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2020年4月～6月	第2四半期 2020年7月～9月	第3四半期 2020年10月～12月	第4四半期 2021年1月～3月	通算 2020年4月～2021年3月
売上高	20,793	23,524	25,376	30,223	99,918
売上総利益	7,138	7,234	9,830	10,383	34,586
営業利益	1,199	1,764	3,884	3,832	10,681
経常利益	1,554	2,893	4,420	5,328	14,197
税金等調整前当期純利益	1,537	3,609	4,456	6,857	16,462
親会社株主に帰属する 当期純利益	716	2,221	2,916	4,144	9,999
総資産	211,080	214,504	215,409	220,210	—
純資産	168,226	171,688	172,177	176,667	—

## (2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益又は損失(△)			
		前第2四 半期連結 累計期間	当第2四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第2四 半期連結 累計期間	当第2四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
薬品 事業	日本	14,141	14,729	587	4.2%	2,297	1,532	△765	△33.3%
	アジア	8,564	10,398	1,833	21.4%	1,670	1,670	△0	0.0%
	欧米	562	459	△103	△18.4%	166	107	△59	△35.5%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	675	722	47	7.0%	250	377	127	50.8%
	計	23,943	26,308	2,364	9.9%	4,384	3,687	△697	△15.9%
装置 事業	日本	4,597	2,745	△1,852	△40.3%	84	△203	△288	△342.2%
	アジア	5,842	3,356	△2,486	△42.5%	211	△81	△293	△138.6%
	欧米	281	395	113	40.4%	△42	△37	5	12.1%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	277	162	△114	△41.4%	73	46	△26	△36.4%
	計	10,999	6,660	△4,339	△39.4%	326	△276	△603	△184.5%
加工 事業	日本	13,363	12,473	△890	△6.7%	2,753	2,147	△605	△22.0%
	アジア	5,805	6,027	221	3.8%	1,160	966	△194	△16.7%
	欧米	3,417	3,832	415	12.2%	△226	△195	30	13.6%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	16	16	△0	△2.9%	97	96	△0	△0.6%
	計	22,603	22,350	△253	△1.1%	3,784	3,014	△769	△20.3%
報告セグメント計		57,547	55,319	△2,227	△3.9%	8,496	6,426	△2,069	△24.4%
その 他	日本	1,359	1,485	125	9.2%	37	65	27	74.8%
	アジア	—	—	—	—	—	—	—	—
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	65	53	△12	△18.7%	0	0	—	—
	計	1,425	1,538	113	7.9%	37	65	27	74.3%
合計		58,973	56,858	△2,114	△3.6%	8,533	6,491	△2,041	△23.9%
調整額		△1,035	△955	80	7.7%	△617	△583	34	5.6%
連結損益計算書計上額		57,938	55,903	△2,034	△3.5%	7,916	5,908	△2,007	△25.4%

## 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第2四 半期連結 累計期間	当第2四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第2四 半期連結 累計期間	当第2四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
日本	36,175	33,503	△2,671	△7.4%	5,255	3,629	△1,625	△30.9%
アジア	20,348	19,875	△472	△2.3%	3,059	2,548	△510	△16.7%
欧米	4,265	4,700	434	10.2%	△109	△141	△31	△29.1%
合計	60,789	58,079	△2,709	△4.5%	8,204	6,036	△2,168	△26.4%
調整額	△2,851	△2,176	675	23.7%	△288	△128	160	55.6%
連結損益計算書計上額	57,938	55,903	△2,034	△3.5%	7,916	5,908	△2,007	△25.4%